

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	63	課コード	0101	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 組織的な行政改革の推進	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	総務部・総務課				
	③事業主体	個別事業 行政改革推進プランの推進	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input type="checkbox"/> 全市							
	⑤事業期間	平成30年度 ~		⑥担当職員数	2人 (換算人数) 0.35人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	3,304千円 (うち人件費 3,080千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	83201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	地方分権が進展する中、多様な行政需要に効率的・効果的に対応するため、機能的・弾力的な組織づくりを推進します。また、少数精鋭を基本に定員管理の適正化に取り組みながら、優れた人材を確保するとともに、限られた人材を最大限活用するため、職員研修、人事考課、職場環境づくりやメンタルヘルスケアの充実市の基本構想に定められた「効率的で効果的な行政運営」の基本的な取り組みのもとに、総務省から地方行政サービス改革の推進の主要事項として挙げられている事項を中心に次の6つを取り組みの主要事項として取り上げた「行政改革推進プラン」を着実に実行する。			事業目的	少子高齢化の進行、財政の逼迫等、厳しい社会経済情勢の変化に対応した簡素で効率的な行政システムの構築を目的とする。					
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	計画の期間である2018(30年度)から2020年度に取り組むべき改革項目の結果検証。改革項目42					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	項目	想定値	実績値	
当該年度	計画に示されている年度別計画に基づき改革項目を達成する。			直接	改革項目のうち見直しを実施された件数		項目	0	42		
令和2年度				-			項目		0		
令和3年度				-			項目		0		
(7) 事業実施上の課題と対応	行政改革、新たな行政システムの構築は単年で完成するものではない。多様化する市民ニーズや社会情勢を把握し、的確に対応する必要がある。			代替案検討	○有 ●無						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目	事前評価	事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))	改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	地方分権の推進や少子高齢化の進展など自治体を取り巻く環境が大きく変化の中で、様々な課題に的確に対応しつつ、行政に対する市民の満足度を向上させていくためには、簡素で効率的な行政システムを確立する必要がある。	○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>	○要 ○不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 ○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>	○要 ○不要	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容 ●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>	実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容) 参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	○要 ○不要	
環境への配慮	配慮の視点 <input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 特になし	実施した具体的な内容 環境への配慮 ○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>	○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(項目) 0 目標値(b)(項目) 42 目標値の妥当性のチェック ■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である	達成状況 実績値(f)(項目) 0 達成率(%) (f/b)×100 <目標を達成した理由/未達成となった原因>	○要 ○不要	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減 事業費(c)(千円) 3,304 事業費削減額(d)(千円) 88 事業費削減率(%) 2.59 実施予定の対策 □①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託 <削減の内容>	実施状況 実績値(g)(千円) 3,304 対事業費(%) (g/c)×100 <超過理由等>	○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e) 1.27 単位 費用単位 項目 10万円 計算方法 ●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	達成状況 実績値(h) 1.27 対目標値(%) (h/e)×100 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下	○要 ○不要

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表(平成31年度)

事業コード 2244 課コード 0110 会計種別 一般会計 予算の種類 □政策 □経常 ■なし

1. 事業の概要(PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: 施策目的・展開方向, 事業目的
(3) 事業内容: 内容, 当該年度執行計画, 当該年度活動結果指標
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果), 指標種類, 指標, 単位, (5)現況値, (6)目標値
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討

2. 事業の評価(DO+CHECK)

評価項目: (1)事業が今必要である理由・背景は? (2)市が実施する必要性はあるか? (3)市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (4)環境に配慮して事業を進めているか? (5)目標設定は適切か? (6)事業費削減の工夫をしているか? (7)目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向